

2023年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
プロダクトデザイン実習 3											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	明石竜太郎			実務経験	有	職種	陶芸家				
担当教員紹介											
自身で陶芸工房を構え、個展を中心に活動。陶芸教室を運営し、デザイン、陶芸、木工、デッサン等の物作り実習の指導経験を持つ。											
授業概要											
この授業では、卒業制作につながる作品を制作します。講師からアドバイスで学びを深め、学生の「制作造形力」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、デザイン制作を自分自身の実践し、提案できるようになることを目指す。											
到達目標											
学生が卒業制作のテーマについて、検討し、研究することでプロセスから学び、デザインワークして、検証を重ねながら提案します。プロダクトデザイナーの仕事を理解して、社会、環境の問題を考えたサステイナブルなデザイン力を向上させること、デザイナーとして考察を深めることを目標にしている。											
授業方法											
学生は、毎回担当教員に、卒業制作で取り組みたい課題について、制作物を更新し、進捗状況および今後の計画について報告し、それに対して教員は適宜必要なアドバイスを実施する。その後、卒制の前提となる制作物を完成させ、発表プレゼンを行う											
成績評価方法											
プレゼン (20%) : 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度 (40%) : 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ (20%) : 制作準備と過程を評価する 平常点 (20%) : 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。今後、現場で求められる専門的な知識と技術の修得を考えた実習になります。ただし、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者はこの科目合格することができない。											
教科書教材											
授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	卒業制作審査会用モデル制作 アイディア練り（全体指導）										
第2回	卒業制作審査会用モデル制作 アイディア練り（個人指導）										
第3回	卒業制作審査会用モデル制作 素材リサーチ、スケッチ、製図										
第4回	卒業制作審査会用モデル制作 素材リサーチ、スケッチ、製図										
第5回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作										

2023年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
プロダクトデザイン実習 3	
第6回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第7回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第8回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第9回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第10回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第11回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第12回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第13回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第14回	卒業制作審査会用モデル制作 モデル制作
第15回	卒業制作審査会用モデル制作 本番作品に向け見直し